

「林野庁メールマガジン」

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成19年 5月20日 第19号

CONTENTS

1 メッセージ（林野庁の紹介）

- 【1】『林野庁とはこんなところ』（水源地治山対策室長）

2 施策紹介

- 【1】山地災害に備える 山地災害防止キャンペーン

3 当庁の動き

- 【1】「美しい森林づくり」

平成19年度国有林野事業主要取組事項について

- 【2】平成19年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰について

- 【3】「美しい森林づくり推進国民運動」のキャッチフレーズ決定について

- 【4】森林（もり）づくり活動についてのアンケート集計結果について

4 緑化に関する情報

- 【1】多様なテーマの森林づくり企画立案支援について

5 その他の情報（イベント情報等）

イベント情報

- 【1】第58回全国植樹祭について

お知らせ

- 【2】平成18年度森林・林業白書について

- 【3】食料・農業・農村政策審議会委員を募集します

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 メッセージ

- 【1】『林野庁とはこんなところ』（水源地治山対策室長）

今月の『林野庁とはこんなところ』は、森林整備部治山課の水源地治山対策室(すいげんちちさんたいさくしつ)を紹介します。

水源地治山対策室では、水源地域の森林が持つ公益的機能の維持・向上を図るため、森林の整備や山地の保全を行う治山事業を担当しているほか、水を育む森林についての普及・啓発、治山事業に資する各種調査等を行っています。

そんな水源地治山対策室の「平野(ひらの)」室長のメッセージを紹介します。

こんにちは、平野と申します。この4月に水源地治山対策室長になったばかりですので、たいそうなお話はできませんが、当室が担当する分野や課題について書いてみました。

山(森林)が荒廃してしまうと、大水が出やすくなったりするなど、川や沢の水量に影響をもたらすことは、読者の皆様も直感的に理解していただけるのではないのでしょうか。ところが、これを科学的・定量的に証明するのは、そう簡単ではないようです。これまでの専門家の調査・研究では、森林には「洪水を緩和(ピーク流量の減少など)する」「水を一時的に貯留し、ゆっくり流す」などの機能があることは明らかになっています。

また、最近の研究では、手入れ不足のヒノキ人工林が、大雨の降った後、河川への水の流出量の増加に影響を与えるということが確かめられつつあります。

自然を相手にした話ですから、スッキリした結論は出にくいでしょうし、また、森林の整備が水源かん養機能に対してどのような影響を及ぼすかを明らかにするには、長期間の調査も必要です。

当室では、こうした調査研究の成果も踏まえながら、スギやヒノキの人工林を広葉樹が混じる森林へ誘導する事業などを推進していくとともに、引き続き、大学や森林総合研究所などの専門機関と連携しながら、「森林」と「水」の関係について新たな知見を得るべく、努力していきたいと考えております。

2 施策紹介

【1】山地災害に備える 山地災害防止キャンペーン

平成18年度は、5～7月の梅雨前線豪雨、9月に襲来した台風第13号による豪雨、10月の低気圧に伴う暴風雨等により、山崩れが各地で発生し、人命・財産に甚大な被害を及ぼしました。

林野庁では、今年も都道府県及び市町村と一体となって、梅雨期を迎える5月20日から6月30日までを実施期間とする「山地災害防止キャンペーン」を推進します。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/sesakusyoukai/saigai/saigaitop.html>

3 当庁の動き

【1】「美しい森林づくり」に向けて

平成19年度国有林野事業主要取組事項

国有林野事業では、多面的な機能を発揮する森林を緑の社会資本と位置づけ、長期的視点にたった多様な森林づくりや、国産材の利用拡大を軸とした林業・木材産業の再生、「美しい森林づくり」の実現に向けた様々な取組を率先して推進していきます。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-4gatu/0423kokuyuu.htm>

【２】平成１９年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰について

緑化推進連絡会議では、緑化推進運動の実施について顕著な功績のあった個人、団体に
対し、内閣総理大臣の表彰を毎年行っています。この度、本年の受賞者が決定し、４月２
７日（金）に憲政記念館で開催された内閣府主催第１回「みどりの式典」において授賞式
が行われました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/H19-4gatu/0427ryokakourou.html>

【３】「美しい森林づくり推進国民運動」のキャッチフレーズ決定について

「美しい森林づくり推進国民運動」のキャッチフレーズを平成１９年３月中旬から１ヶ
月間募集していましたが、以下の優秀賞の作品がキャッチフレーズとして選定されました。

優秀賞「伝えたい木の文化、残したい美しい森」
愛知県春日井市 立磨 朋土さん

他 佳作３作品、特別賞１作品

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/h19-5gatu/0509utukusii.html>

【４】森林（もり）づくり活動についてのアンケート集計結果について

森林ボランティア団体の概要や活動状況を把握し、今後の施策の参考とするため、平成
１９年１～３月に各団体に対しアンケート調査を実施し、その集計結果が公表されました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu/h19-5gatu/0511moridukuri.htm>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>

４ 緑化に関する情報

【１】多様なテーマの森林づくり企画立案支援について

森林ＮＰＯ等による、森林以外の分野で専門性を有する企業・ＮＰＯ等とのパートナ
シップを通して、新たな「森づくり企画」の立案等について支援する「多様なテーマの森
林づくり企画立案支援事業」の応募を（社）国土緑化推進機構において行っています。多

くのご応募をお待ちしています。

応募期間：平成19年5月1日（火）から6月15日（金）

問合せ先：社団法人 国土緑化推進機構

情報・普及部（担当：立石・木俣）

TEL：03 - 3262 - 8437

FAX：03 - 3264 - 3974

E-mail：kimata@geen.or.jp

詳しくは、こちらをご覧ください。（国土緑化推進機構ホームページ）

<http://www.green.or.jp/>

4 その他の情報（イベント情報等）

イベント情報

【1】第58回全国植樹祭

全国植樹祭は、国土緑化運動の中核をなす行事として昭和25年以来、天皇皇后両陛下の御臨席の下、全国各地からの参加を得て、両陛下によるお手植えや参加者による記念植樹等を通じて、国民の森林に対する愛情を培うことを目的に毎年開催されています。

今年の第58回全国植樹祭は、「明日へ 未来へ 北の大地の森づくり」をテーマに北海道苫小牧市で開催されます。

開催日：平成19年6月24日（日）

場 所：北海道苫小牧市 つた森山林隣接地（メイン会場）

主 催：（社）国土緑化推進機構、北海道

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/zsj/>

お知らせ

【2】平成18年度森林・林業白書について

5月11日に閣議決定された平成18年度森林・林業白書の概要を、林野庁ホームページに掲載していますのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/sesakusyoukai/18hakusyo/mokuji.htm>

【3】食料・農業・農村政策審議会委員を募集します

食料・農業・農村政策に一層広く国民の皆様の声を反映させ、国民の合意に基づいた施

策の推進に資するため、食料・農業・農村政策審議会の委員を広く一般から募集します。
これからの食料・農業・農村政策に一役買おうという意欲のある方のご応募をお待ちしております。

募集人員は2名以内、応募締切は平成19年6月4日(月)です。

詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.maff.go.jp/www/press/2007/20070511press_7.html

編集後記

先日、福島県にワラビ採りに行ってきました。最初はめんどくさいなと正直思っていたのですが、はじめてみるとワラビを見つけるのが楽しくなって、いつの間にか夢中になって採っていました。知り合いと一緒にだったので、どちらが多く採れたか、途中でお互いのビニール袋の中を見合わせて競い合ったりと童心に戻ってはしゃいでいました。

はっきり言います、山菜採りって、おもしろいです！

しかも、スーパーで売ってるワラビとは違って、太くて、ネバネバ感があって、かなり美味しいです。

ただ、下ばかり見て夢中で歩き回るので、気がつくやうと遠くにきている危険性もあるんだなあと思いました。私は範囲が狭かったので大丈夫でしたが、もし広がったら道に迷ってしまっていていたかもしれません。そう思うと背筋がゾッとします。皆さんも山菜採りに行くときは、帰り道を気にしながら楽しんでくださいね。

ご意見をお寄せ下さい。

ご意見、ご要望、または、転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧頂くためには林野庁ホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/puresu.html>

をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1

林野庁 広報室 TEL 03 - 3501 - 3967

E - mail : kouhou_rinseika2@nm.maff.go.jp

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続き及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続きをお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/mail/henko.htm>

変更にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/mail/kaijo.htm>

配信停止の際にはご登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記よりご登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/mail/password.htm>